

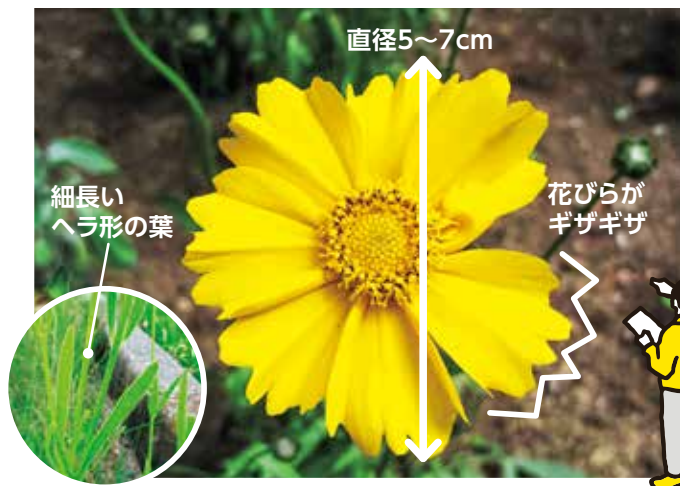
知っていますか？

実はこれ、 特定外来生物です

外国から持ち込まれた外来種のうち、生態系や人の健康などに悪影響を与える生き物が、「特定外来生物」に指定されています。

オオキンケイギク

- 原産地 北アメリカ
- 高さ 30~70cm
- 生育場所 河川敷、道路沿いなどの日当たりの良い場所



特定外来生物の一つであるオオキンケイギクは、5~7月にきれいな花を咲かせますが、繁殖力が強い外来種で、昔から日本で生息している野草の生育場所を奪ってしまいます。自宅などで見掛けたら、駆除にご協力ください。

間違えやすい植物 キバナコスモス



オオキンケイギクとの違い

- ①葉がギザギザしている
- ②花びらは、丸みがありギザギザしていない
- ③秋に開花する

駆除の方法

1 根から引き抜く



根元から株ごと引き抜きましょう。根が残るとまた生えてきます

2 袋に入れて枯らせる



種子や根を落とさないように袋を密閉して天日にさらす

3 燃えるごみとして出す



2~3日干して枯らした後、燃えるごみに出す

市内で確認されている主な特定外来生物

農作物の食害、家屋への侵入・汚損、感染症などの健康被害を招くなど、人間に直接的な被害をもたらす危険な動物です。

提供：環境省



アライグマ

- 体長 40~70cm
- 特徴 夜行性。木登りや泳ぎが得意。雑食性で、植物、魚類、昆虫などさまざまなものを食べる

識別ポイント

茶色と黒のしま模様のしっぽ



ヌートリア

- 体長 40~60cm。尾の長さは30~40cm
- 特徴 オレンジ色の長く鋭い前歯がある。泳ぎが得意で水辺を好む

セアカゴケグモ

- 体長 1cm前後。脚を広げると3cm程度
- 特徴 メスは毒を持ち、背中に赤い模様がある

提供：環境省



ほぼ実物大

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 環境政策課 ☎ 354-8188 FAX 354-4412